



2012 ~ 2013 年度
R I テーマ

Peace Through Service 奉仕を通じて 平和を

国際ロータリー会長 田中作次 (国籍・日本)

2720 地区

別府中央ロータリークラブ



例会日 火曜日 12時30分
ところ ホテルニューツルタ 〒874-0820 別府市北浜1-14-15
TEL (0977) 22-1110 FAX 21-1019
事務所 別府市西野口町1番1号 青山通りビル 3F
〒874-0931 TEL (0977) 23-9000
FAX (0977) 23-9019
<http://www.beppu4rc.jp/chuo/>
E-mail: info@beppu4rc.jp

理事	高宮 勝美	理事	大島由美子	役員	会長 高宮 勝美	S A A	亀井 孝
〃	森園 伸也	〃	村津 忠久	副会長	森園 伸也	直前会長	亀井 孝
〃	木村 きぬゑ	〃	近藤 賢司	幹事	前田 哲矢		
〃	森 宗明			会計	大江 知巳		

VOL. 25 - 5
2012年7月31日

第 1106 回 例会

会報委員長 河村 貴雄

◆点 鐘 12:30

◆R S 手に手つないで

◆唱 歌 シャボン玉

◆ビジター 内野由美子 (杵築RC)



◆出席報告 出席委員長 平野 英壽

本日 の 出 席	会 員 総 数	24 名
	出 席 者	14 名
	事前メイクアップ	1 名
	理 事 会 承 認	1 名
	出 席 免 除	2 名
前 々 回 の 訂 正 7/17	欠 席 数	6 名
	出 席 率	63.64 %
	出 席 率	68.18 %
	事後メイクアップ	1 名
	理 事 会 承 認	1 名
	出 席 免 除	2 名
	修 正 出 席 率	72.73 %

連 続	一 回
通 算	743 回 100 %

会長の時間

会長 高宮 勝美

今日は7月最後の例会日で月末です。

今年に入り会長エレクトとして熊本、大分で頻りに研修会に出席し、7月1日に会長に成ったら市内4ロータリークラブの代表会長を兼務の為、多くの行事に出席させられ、休む時間が取れなく慌ただしい1ヶ月で、正直「こんなに大変だとは思わなかった」「1年分 働いた感じ」です。

しかし、会長の時間の話を提出しなければならぬので、今まで簡単な書類でも事務員任せだったのが、自分でパソコンを打つようになり、事務員の仕事から少し雑用が減り、喜ばれていると思います。しかし、それにより卓話の内容は、レポー

・メイクアップ

事前 平野(英)(別府)
事後 大江(別府)
欠席 堀、梶原、岐部、森園、中尾、大島
理事会承認 梶田
出席免除 溝部、鳴海

ト提出のことを考え短くなってしまっています。今日は会員の皆様をお願いをしたい事が有ります。前回の例会の時から、お感じになっておられるかも知れませんが、例会場の机が少なくなり、テーブルの上の食事余分が有りません。これは、前田幹事と事務の方にお願ひし、食事のロス無くすと共に、せっかく造って頂いた料理に手も付



けず廃棄するのは食堂業務に携わってきた私には考えていく課題です。食材を作ってくれた方、調理してくれた方々に感謝し食事を頂くと共に、私は終戦直前に生まれ「明日の食事が無い生活」をしてきて、食糧の大切さを叩き込まれて来ました。日本には海外の方も絶賛する素晴らしい言葉と実践が有ります。その言葉は「もったいない」精神です。

世の中が大変不況で、私達のクラブ運営も会費の値上げは難しく、出来るだけ出費を抑え新会員の入会しやすい環境を作りたいと思います。食事代は1食2,000円です。1回に5食、年間50回の例会で50,000円の経費節減効果が有りますが、ただ無闇に減らすのではなく皆様にご協力をお願いします。

ご協力の内容は実に簡単なことです

- ①諸事により例会出席が難しい時が予め解っていれば事務局か前田幹事に2日前まで（火曜日例会日ですから前の週の金曜日まで）に連絡下さい。
- ②上記連絡後でも例会日に出席可能になった時は例会開始時刻12時30分までに私か前田幹事まで連絡下さい。
- ③例会日、業務の都合等で定刻に間に合わず遅れる場合も必ず開始時間12時30分までに連絡をください。食事を準備しておきます。

連絡が無い時は食事が無い場合もありますので、ご協力願います。ゲスト、ビジターも同じですから近隣クラブにも協力をお願いします。

事務局電話	0977-23-9000
前田幹事	080-5450-3071
高宮勝美	080-1725-8887

場 所 別府野口原ソフトボールグラウンド
 ※雨天中止（順延なし）
 ホスト 別府ロータリークラブ
 クラブ負担 40,000円（ボール・保険代他）
 懇親会 両築別邸 18:00～（会費/7,000円）

3. 7月25日（水）12:30～ゆふいん山水館に於いて開催された湯布院RC例会に、就任挨拶の為、高宮勝美会長、前田哲矢幹事が出席致しました。
4. 7月29日（日）8:30～別府もみじ谷に於いて「もみじ谷奉仕作業」を行いました。参加会員の皆様、ご協力ありがとうございました。当日の参加者は、森園伸也副会長、平野英壽、平野教康、梶原和朗、亀井孝、村津忠久、森宗明、佐々木久宜、前田哲矢各会員、平野なるみさん、平野工務店より、寺西氏、柚野氏、陸上氏自衛隊別府駐屯地曹友会27名の計39名でした。
5. 委員会報告
社会奉仕委員会より
6. お祝い
結 婚 記 念 日 平野教康会員（7月31日）
配偶者誕生日 大江知巳会員（8月1日）
※記念品をお渡し致します。



幹 事 報 告

前田 哲矢

1. 本日の卓話
「会員卓話」 河村貴雄会員
大江知巳会員
2. 「第29回別府近隣7RC親睦ソフトボール大会」開催のお知らせ
日 時 平成24年9月23日（日）
※小雨決行（AM6:00確定）
8:30集合 9:00開会式
10:00試合開始

7. 例会変更のお知らせ
杵築RC 8月9日（木）の例会は、社会奉仕・新世代委員会による「月光の夏」上演の為、8月4日（土）杵築市商工会に日時・場所変更
大分東RC 8月9日（木）の例会は、夜間例会の為、同日18:30～大分オアシスタワーホテル3Fに時間・場所変更
大分南RC 8月10日（金）の例会は、ゲストを迎えての夜の例会の為、同日18:30～トキハ会館に時間変更



8. 次週の予定

「第2回クラブ協議会」

9. 本日の回覧

- ①「第2回クラブ協議会」出・欠席（8月7日）
- ②全国自衛隊父兄会より「おやばと」

10. 本日の配布

- ①週報No.1103, No.1104, No.1105

スマイルボックス 委員長 大江 知巳

○**杵築RC 内野由美子氏**

久しぶりに別府中央RCの皆様にお会いできましたことに感謝してシングルでスマイルします。

○**後藤会員**

内野さん、別府中央RCクラブにようこそ。楽しんで帰って下さいネ！

○**村津会員**

一昨日のもみじ谷奉仕作業、大雨水害復旧の為の現地調査。
御参加のみなさん、ありがとうございます。
佐々木会員と梶原会員のしっかりした支えのおかげで私は倒れもせず、怪我も無くて終わる事が出来ました。

本当にありがとうございます。11月の奉仕作業の時もよろしく願い申し上げます。

全てに感謝してスマイル。

○**木村会員**

先日、納涼音頭大会にて踊って来ました。暑いし足はつるし、年には勝てないなーと思いつつ皆で踊るかけごえ、ヤッチキドッコイドッコイナー。

又、来年の夏までがんばろう！自分で自分を励まして来ました。

○**近藤会員**

本日の幹事報告で近隣7ロータリークラブのソフトボール大会が発表されました。今年は優勝を目指して頑張れば準優勝くらいにはいける気がしてきた！だって若いメンバーが揃ってるんだから。

○**河村会員**

快晴で例会場から見えるヨットハーバー。さすが別府です。感謝してスマイル。

○**森会員**

昨日午後、運転中にみぞおちに激痛！3年振りの狭心症の発作でした。ニトロ持ってない！丁度後藤薬局の前でしたので、堀内科に飛び込みました。

「狭心症になりやすい人」をインターネットで調べてみました。

・気遣う人・優しい人・愛妻家・男前、全て当たっています。

今日生きていることに感謝！

○**大江会員**

本日の卓話は私です。タイトルは、『一枚の紙の中の自由』という、何やら不可思議なタイトルですが、今の私に出来る事を、精一杯考えてみました。応援を宜しくお願いします。

社会奉仕委員会報告 委員長 森 宗明

作業開始式

- 挨拶 1. 大野曹友会会長
- 2. 森園中央RC副会長

参加者

陸上自衛隊曹友会 大野会長 以下27名
RC 森園副会長、前田幹事、平野(英)・平野(教)・梶原・亀井・村津・森・佐々木各会員、平野(教)夫人、寺西氏・柚野氏（平野工務店社員） 計39名

作業内容

曹友会…1099年～2012年に植樹した苗木の育成状況の点検と来年3月植樹予定地の策定。

RC…①7月上旬の大雨災害で一気登山道やら第二九電橋が被害を受けていました、出来る限りもみじ谷全体の被害の状況を見ようと現地調査して来ました。私たちの植えたもみじは景観だけでなく、防災の役目もしっかり果たす事をこの目で見て確信しました。後日、写真と併せてご報告いたします。

②08、09地区の育成本数は3月の点検時よりわずか2本減の293本でした。

天 候

作業開始～終了まで気温28℃。晴天ながら薄雲に覆われて日光の直射は無かった。

閉会式

「我は海の子」を斉唱して散会。良い汗をかきました。



曹友会大野会長



森園副会長



別府中央RC 25周年記念樹無事でした。



まだ人の背丈にも満たないもみじが、かかえきれないほどの重さの石を受け止めています。このもみじはかみならず別府の役に立つ!!



平野会員の奥様が座っている石は登山道の真ん中に流されて来たものです。



ものすごい勢いで水の流れた跡はありますが、もみじは無事でした。すごいです!!

卓話

河村 貴雄

1. 目標と熱意

経営者にとっての最重要課題は目標を明確に打ち出すことである。もし目標がはっきりしていなければ部下はどう動いていいのかわからない。目標によって社員は自分の努力の方向を知る。目標が明確になっていると自分の努力がどこにつながっているのかがよくわかる。目標を明確にするとトップ自らも自分の判断や行動の尺度ができるので力強い動きができるようになる。



目標を達成するのに必要なものは熱意である。ある賢人が言っている「たとえば何としてでもこの二階に上がりたいという熱意があれば、ハシゴというものを考えつく。ところがただ何となく上がってみたいなあと思うくらいではハシゴを考え出すところまでいかない。どうしても何としてでも上がりたい、自分の唯一の目的は二階に上がることだというくらいの熱意のある人がハシゴを考

えつくのである」

どうしても事業を成功させたい、そういう懸命な思い、熱意があれば創意工夫や気づき、さらには周りの状況まで変えてゆくだけの力が働くものだ。そして成功への道が拓けてくる。

自分に少々知識や才能が乏しくとも強い熱意を持っていれば、その姿をみて周りの人々が協力してくれるようになる。

そういった意味では会社を経営してゆこうとする者は自分が誰よりも強い熱意を持たなくてはいけないし、それが一番大切なことと心がけることである。

2. トヨタ流

ある有名な話であるが、トヨタの元副社長、大野耐一氏がある日、設備投資の予算書を見た時、部下に「この予算は1桁多い、ゼロを1つ取って考えろ」と仰ったそうだ。桁が一つ違うということは発想から仕事のやり方まで根本的に違ってくることになる。そうなるとう安易には下請業者にも依頼できなくなる。それでも成果をあげるには最



終手段として知恵に頼る以外ないのである。

トヨタのロゴセに「改善は知恵とお金の総和である」とある。つまりお金を絞れば必然的に知恵を出さざるを得なくなる。知恵と言っても中途半端な考えではとてもかなうものではない。徹底的に考えに考え抜くことが必要だ。その為に上司は部下に細部にわたって「なぜ」「なぜ」と繰り返し質問し、「知恵の出し方」を導き示す方法を授けている。

トヨタの凄さはやり続ける点にある。どんな企業も創業時にはある程度創意工夫し知恵を出し、頑張ることができる。しかし長く継続することは難しい。トヨタは自己資本（純資産）が10兆円を超えても、まだ改善をやり続けている。そのことにより世界の各メーカー間で、「カイゼン」という言葉が国際共通語になってしまったことは衆知のとおりである。

少なくとも「カイゼン」が常識はずれの目標からスタートしたことは間違いないといえる。

には、人並みにギターを弾く、フォーク・シンガーに憧れます。髪を長く伸ばし、笛も吹けなかった私が、ギターを買ってきたので、家族は大笑いです。(笑)

最近でこそ、作詞・作曲・演奏を、すべて自分で行うアーティストが増えていますが、当時日本の歌謡界では、作詞は作詞家が、作曲は作曲家が行う事が一般的であり、吉田拓郎、井上陽水、さだまさしの歌うフォークソングが、新しい時代と言われ、私の夢も自分で作詞した歌がレコードになることでした。何度か、アマチュア・バンドのステージに立つと、いくら、「青春バカ」でも、自分達の実力は見えてきます。井の中の蛙も大海を知るのです。でも、私は生まれつき諦めが悪いと、両親からのお墨付きです。それから無謀な挑戦と無駄な時間をひたすら過ごし、その青年は、やがて、信用金庫に就職をして、小椋佳をめざすのです。(笑)

卓 話 大江 知巳

一枚の紙の中の自由

私は、絵を描く事が大好きで、小学生の頃から県の美術展に入賞し続け、芸術への道を、真剣に夢見ていた少年でした。



絵を描く事は、とても楽しい事です。頭の中で想像することが、1枚の紙の中で自由に表現でき夢が広がって来ます。

私の絵を観て、いつでも、祖母が笑顔で誉めてくれました。だから一生懸命に描き続けたのです。「子供は褒めて育てよ」と言いますが、本当に、そう思います。

でも、音楽は大の苦手で、縦笛を吹かないという理由で通知表に1を頂きました。慌てた母は、音楽の教科書と、吹けない縦笛を押しつけ、無理やり「吹いてごらん」と言うのです。縦笛を吹きたくない理由から、「1」を頂いたのにその笛を吹けと言われても、子供なりに「母には困ったものだ」と思いました。(笑)

とにかく、思いついた事は何でもやる、そして皆と同じ事をする事に反発する、自由奔放な少年だったようです。そんな少年も、青年になる頃



その後は、仕事の面白さも知り、バンド活動は、だんだんと遠くなりました。でも「作詞家の夢」だけは、唯一未だに続いています。考えてみると作詞は、絵を描いていた頃の「一枚の紙の中の自由」に似ていて、「三つ子の魂百までも」と言いますが、頭の中に描く絵が、詩（うた）となり、鉛筆は、時代と共にパソコンに変わったけれど、作った歌が、数百を超えました。「青春バカも、これだけ続けば立派なモノだ」と、祖母が、この世を去った後は、自分で自分を褒め、自分を育てる人間になったのです。(笑)

こんな私が「別府中央ロータリークラブの歌」を作るならば、まず、最初に考える事は「別府中央ロータリー」という言葉を、全体の詞の中で、どう輝かせるかを1番に考えます。そっと、目を閉じて、その言葉を繰り返すと、既に、その言葉



自体にメロディーが隠されている場合があります。それを見逃さないことです。

次に、別府中央ロータリーは「どんなクラブなんだろう？」と、歌詞を組み立てていくのです。作詞に大切なのは「何を考え、どんなモノか？」が、最も大切になります。「どんな人が、歌うのか？」や「いつ歌うのか？」も大切な要因のひとつです。「全員が、いつも希望をもてる歌に」とか「年中歌うのならば、季節を歌詞の中に入れてみよう」「女性の多いクラブの特色を生かしてみよう」など思いを巡らせます。

歌詞は、Aメロ、Bメロ、サビと言われる歌の構成になっていることが大事です。限られた字数の中で、いかに表現するかということになります。さらには、「ピタッ」と、はまる響きのある言葉が浮かんだ瞬間、気分はまさに絶好調です。

最後に、この歌は、誰もが歌える簡単なメロディーにすることが重要なポイントです。私だけにしか歌えないメロディーでは意味がありません。これから、入会する会員と酒を酌み交わし、その場で仲間になれそうなリズムが良いと考えます。そのためには、簡単なメロディーとポピュラーな4/4拍子にする必要があるのです。

こんな感じで完成したB（別府）・C（中央）R（ロータリー）・C（クラブ）の頭文字である「B・C・R・Cの詩」を、本日は披露したいと思います。2012-2013年度は、地区はもとより、「ロータリアンの皆が心をひとつに、ロータリー活動を活発に」です。B・C・R・Cは別府中央ロータリークラブの頭文字であり、同時に、Beppu（別府）でChance（チャンス）、Rotary（ロータリー）でChallenge（チャレンジ）の頭文字でもありま

す。「この別府中央ロータリークラブでチャンス！をつかもう!!」と私は、この詩（うた）を大声で歌って、会員増強を呼びかけようと思っています。この「B・C・R・Cの詩」をプロにアレンジを頼み、CDにしてみました。詞も曲も短い歌ですが、ミュージカルのようなドラマがあります。仲間のひとりが歌い始めると、それぞれのポジションで、皆が参加していくのです。まさに、これから会員が増え続けていくという、私の考える我クラブのストーリーが想像できます。「夢を語り仲間と一緒に歌いながら別府中央ロータリークラブの、新たな礎（いしずえ）になる歌になれば」と願っている曲です

人生も「一枚の紙の中の自由」だと思えます。皆さん、それぞれに「詩（うた）」があります。すべては夢を見ることから始まります。人生とは寂しい音符や愉快的な音符をのせて、五線譜の上を歩いているようなものかもしれません。ポケットの中の少年の夢を握りしめ、これからの人生を、皆さんと、愉快的な音符や楽しい音符で埋め尽くす豊かな人生にしたいと願っています。



大江会員の作詞作曲CD全員に配りました。

会員コラム

高宮 勝美

県下で大災害を齎した長い梅雨が明け、久々に朝焼けの公園に入ると、一団の黒い塊が飛び立った。

百舌鳥の群れの様に見えたが、長雨で食料を取りに出かけられず、雨上がりの今日、見たことの無い大群で餌を求めて来たのだろう。

その時、公園中に響きわたる声でクマゼミが鳴き始めた。

彼らも長い梅雨の間、ずっとこの時を待ち、一斉に地中から這い出し、脱皮をし、木に登り、短い命を謳歌しているのだろう。

その間隙を、鳥たちは空腹の糧として公園の木の下草むらに集まっていたのかと思うと、自然界の秩序、食物連鎖の神秘に触れた感傷が込み上げた。

私達人類は、冷蔵庫を持ち、科学的技術で食料を保存し、自然界の営みの有難さを忘れ、開発、趣味と云う目的の為に、自然を破壊し生態系、食物連鎖を破壊している事にもっと目を向けなければ、可愛い孫や子孫の代に、そのツケを払う事となるでしょう。